

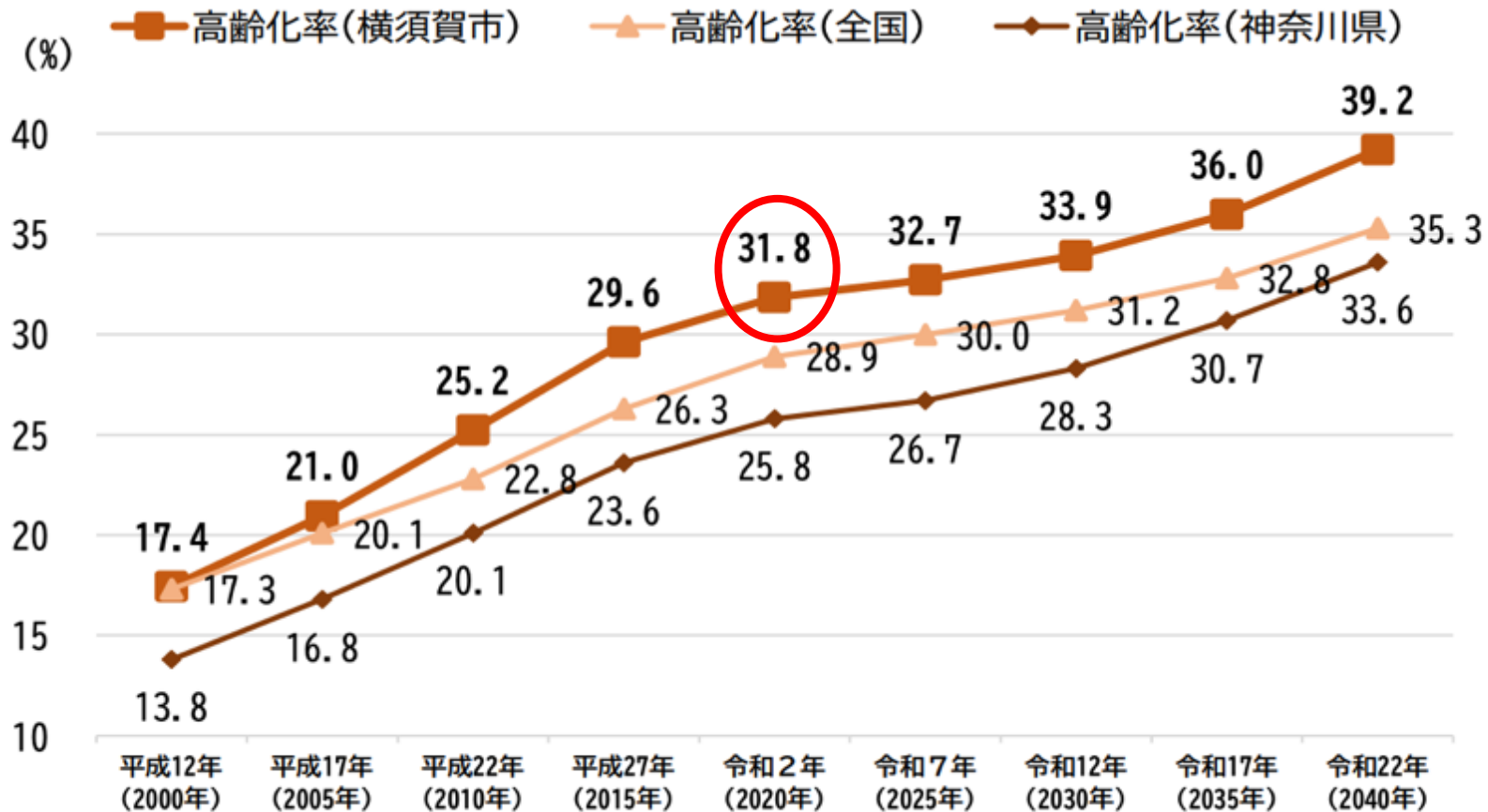
令和8年8月7日(金)

横須賀市市民協働推進補助金 活動報告会

リハビリ専門職が行う 生き生き健康教室

地域を明るくするリハビリテーション専門職の会 横須賀
代表 萩原裕崇

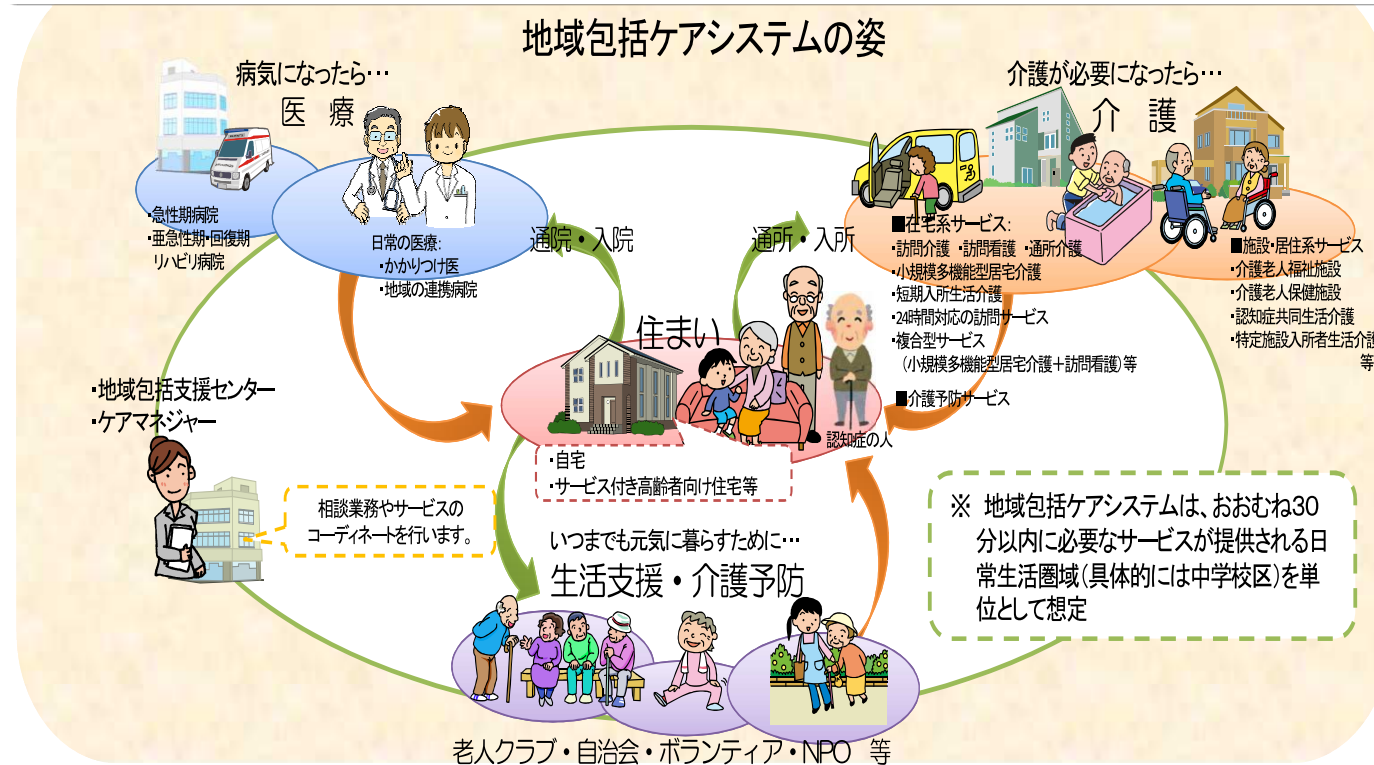
背景①



高齢者の増加
生産人口の減少

※全国、神奈川県の高齢化率：地域包括ケア「見える化」システム

背景②



高齢者の増加
生産人口の減少

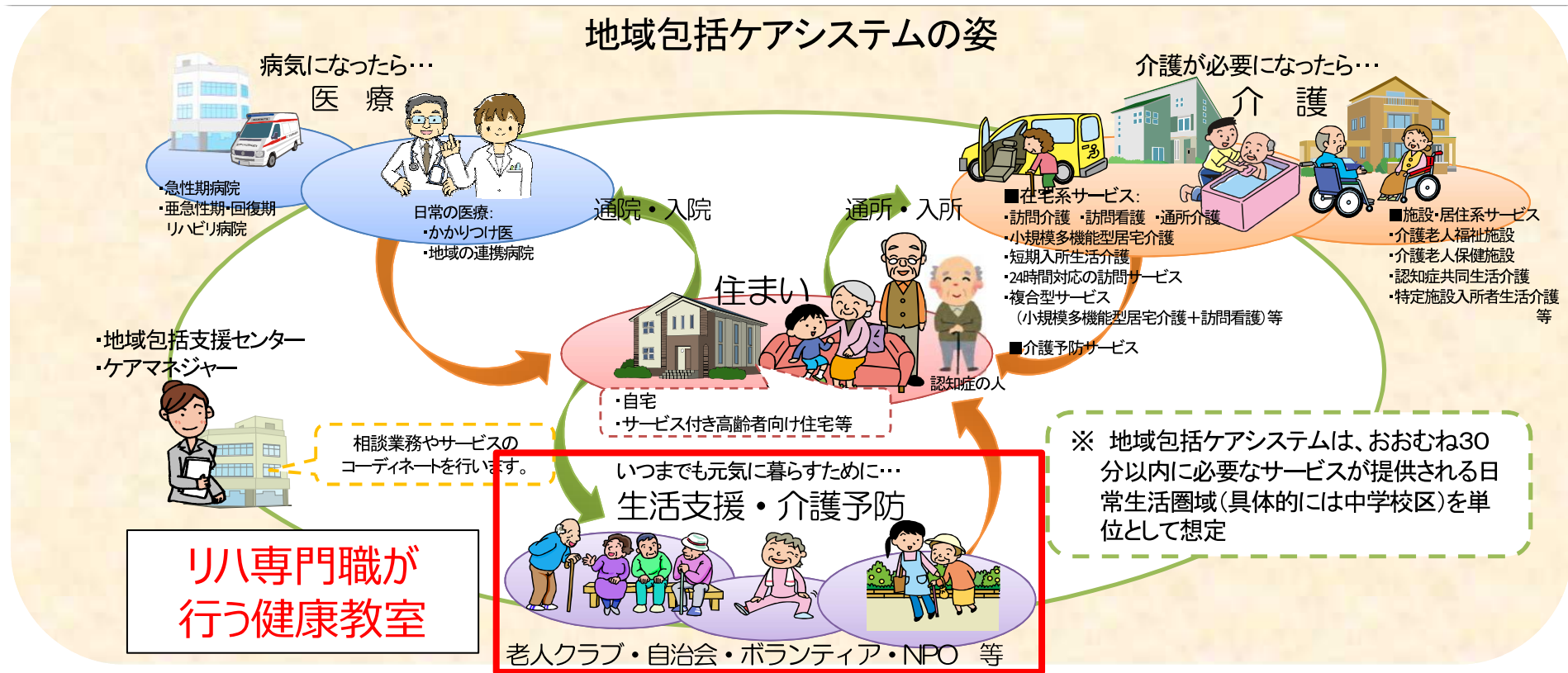


高齢者自身が
担い手になる



健康寿命の延伸
が必要

事業の目的



高齢者の健康寿命を延伸し、
いつまでも住み慣れた地域で
いきいきと生活できる支援をする

病院や施設に勤務している
リハビリ専門職



地域を明るくする
リハビリテーション専門職の会
横須賀



外部の支援をする時間や
体制が得られない



- ・市民活動団体として地域に出て知識の普及や体操指導
- ・リハビリ専門職が住民, 市民と交流でき, 気軽に相談し合うことが継続できるようにする

顔が見える関係作り

事業の達成度

昨年度の実績

参加者：506名

開催回数：34回

今年度の実績

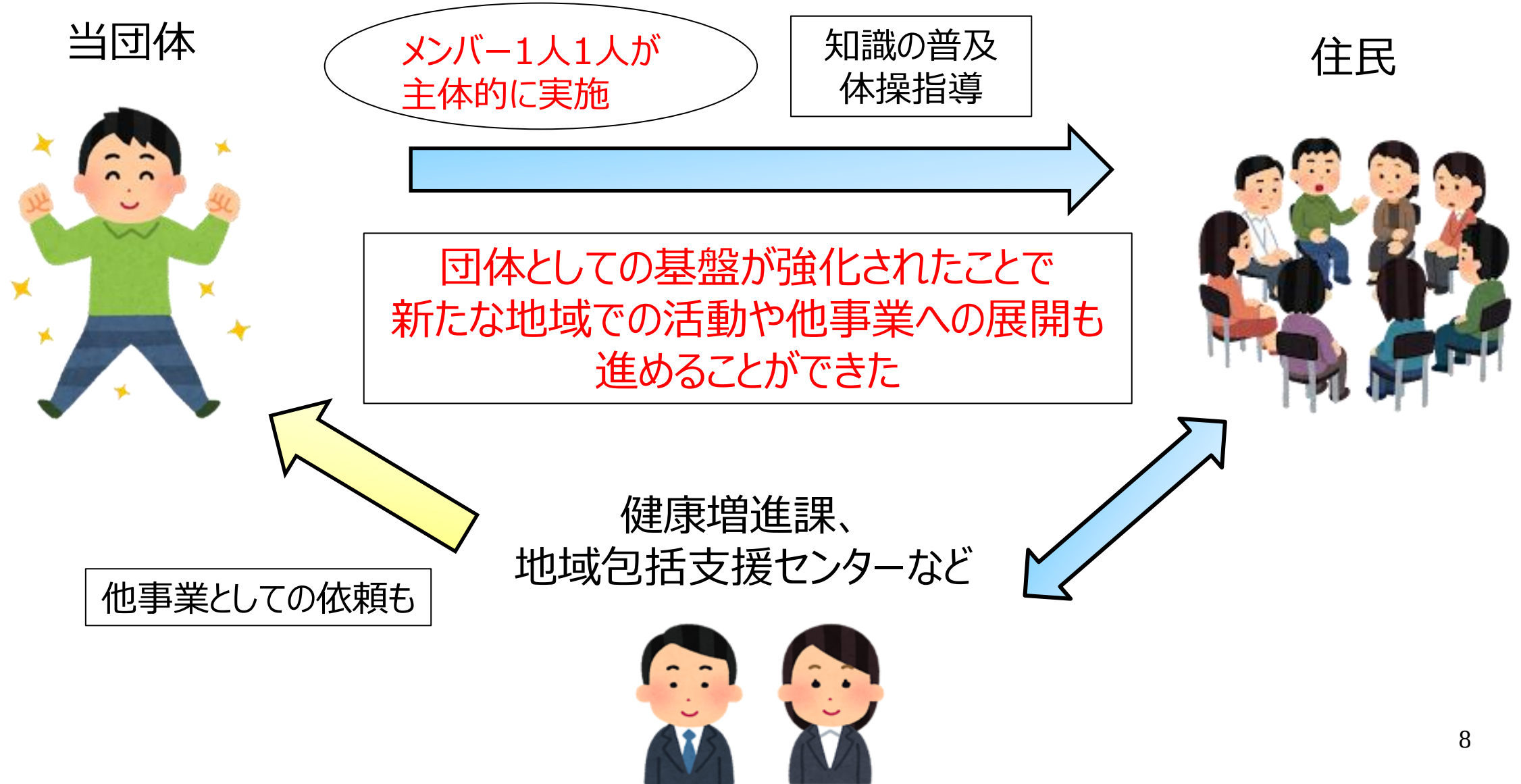
参加者：770名

開催回数：68回

参加者について

- 昨年度からの参加者が継続して参加している
- 健康教室終了後には
「身体が楽になった」、「いつも楽しい」といった感想が寄せられている
- 新しい地域での開催は、既存参加者からの口コミをきっかけに広がるケースが多くみられた

昨年度になかった変化



当団体の設立～現在まで



一昨年
団体設立

昨年度
補助金活用

開催回数
3 4回

今年度
補助金活用

開催回数
6 8回

今後の展望

- 健康教室を担えるメンバーをさらに育成し、横須賀市全域で活動できる体制を構築
- 当団体を法人化して持続可能な運営基盤を整備
- 健康教室だけでなく、様々な形で住民の健康づくりを支援できる事業を検討
- SNSなどを活用し、横須賀市民への認知度向上と地域への情報発信を強化

最後に

- 繋がりが繋がりを生むからこそ地道に取り組む！
- 市役所を通してだけでなく、サロンや自治会等からの繋がりで信頼される団体にしていきたい！
- 横須賀市の介護予防を担えるような団体を目指す！

